

基礎的ITセミナー 実施機関募集コース一覧

静岡職業能力開発促進センター

整理番号	カリキュラムモデル番号	訓練コース名 (※1)	訓練時間 (※2)	実施期間	実施時間帯 (目安)	定員	訓練実施地域 (場所) (※3)	実施場所 の確保 (※4)	PC利用 (※5)	委託費 の区分 (※6)	備考
1	A04	RPAによる業務の自動化	3	2月上旬～中旬	昼間	50	静岡職業能力開発促進センター	不要	なし	200千円	静岡市内で実施
2	A07	ムダを発見するための業務とデータの流れの見える化	6	2月上旬～中旬	昼間	25	静岡職業能力開発促進センター	不要	なし	300千円	
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											

(※1) 具体的な訓練内容(カリキュラム)については、別添のカリキュラムモデルを参照してください。

(※2) 訓練時間が指定されている場合は指定どおりに、幅がある場合はその範囲内で、それぞれカリキュラムを設定し、提案してください。

(※3) 訓練は、本欄に記載された訓練実施地域又は訓練実施場所で実施する必要があります。

(※4) 実施場所の確保が「必要」の訓練コースは、受託者自らが要件を満たす訓練実施場所を用意する必要があります。(訓練実施場所は訓練実施地域内に所在する必要があります。)
実施場所の確保が「不要」の訓練コースは、当センターが訓練実施場所を用意します。

(※5) PC利用が「あり」の訓練コースは、受託者自らが訓練実施場所に受講者1人につき1台分のPCを用意する必要があります。(定員数以上のPCを用意する必要があります。)
PC利用が「なし」の訓練コースは、PCを利用しない訓練コースになります。(※PC利用の有無に関わらず、講師のPCは、受託者自ら用意する必要があります。)

PC利用が「任意」の訓練コースは、訓練でPCを利用するか否かを判断した上でカリキュラムを設定し、提案してください。

(※6) 委託費については、基礎的ITセミナー実施機関募集要領を確認してください。

カリキュラムモデル

(A)IT理解	RPAによる業務の自動化	モデル番号	習得段階	訓練時間
新技術動向		A04	ステップ2	3時間

コースの ねらい	RPA(Robotic Process Automation)の概要を理解し、RPAを活用することで業務を自動化し、業務効率を向上できることを理解する。
-------------	--

「基本項目」	「主な内容」
RPAの概要	<ul style="list-style-type: none"> ・RPA(Robotic Process Automation)とは ・RPAの特徴
RPAの導入事例	<ul style="list-style-type: none"> ・RPAを適用した業務事例 ・RPAの導入手順 ・失敗しないためのポイント

※使用機器・訓練実施に当たっての留意事項	
----------------------	--

カリキュラムモデル

(A)IT理解	業務のIT化	ムダを発見するための業務とデータの流れる見える化	モデル番号	習得段階	訓練時間
			A07	ステップ2	6～12時間

コースの ねらい	ITで用いられている技法を用いて、業務プロセスとデータの流れるを図示し、業務の無駄を発見し業務改善に活用できることを理解する。
-------------	---

「基本項目」	「主な内容」
業務とデータの見える化とは	<ul style="list-style-type: none"> ・業務とデータの見える化の必要性 ・情報のムダについて ・見える化による業務改善事例
業務とデータの可視化技法	<ul style="list-style-type: none"> ・テーブルとデータの関係 ・業務を可視化する技法 DFD(データフローダイアグラム)、E-R図(実体関連モデル)、UML ・フロー図を使った演習

※使用機器・訓練実施に当たっての留意事項	
----------------------	--